

玉川大学学術研究所 K-16 一貫教育研究センター
幼児教育グループ研修会

「ありのままを受け入れる 社会を目指して」

2023年2月21日(火) 16:30~18:30
玉川大学 University Concert Hall 2016

共生社会や多様性など、時代の流れの中では障がいの有無にとらわれることなく、どの子も受け入れる社会を目指して動きつつあります。しかし現実の壁は高く、園での受け入れの困難さや社会の風当たりの強さが、家族の苦悩を深く深刻なものにしている事も否めない状況があります。

『そらくんとたからくん』の映像は、家族がありのままを受け入れることの大切さに気付かせてくれる重要な場面が多くあります。

映像の後に、愛子さんと本学の大豆生田との語りによって、これからの社会の方向性を考えるきっかけになれば幸いです。

記録映像「そらくんとたからくん」

にじメディア第一弾作品。特別支援学校高等部のそらくんと公立学校支援級のたからくんの自閉症の兄弟2人の日々の日常風景の記録映像。

2人の日々の日常風景を通して、これからの社会のあり方をみんなで考える。(45分作品)

2020年にじメディア制作委員会制作

監督：齋藤一男

対談：柴田愛子・大豆生田啓友



玉川大学の学術研究所における幼児教育グループでは、毎年玉川大学に関係する園や、研修会に興味・関心のある方を対象に研修会を実施しております。

今回の研修会は「にじメディア」が制作した特別支援学校等に通う兄弟の日常の風景を記録した『そらくんとたからくん』の上映と、2人の母親で本学の大豆生田の教え子でもある浅川素子さんの語り、そして、りんごの木代表の柴田愛子さんと大豆生田の対談に幼児教育グループ代表の若月が進行役を務め、楽しい対話の時間を企画しました。

『そらくんとたからくん』の映像は、家族がありのままを受け入れることの大切さに気付かせてくれる重要な場面が多くあります。

映像の後に、愛子さんと大豆生田の語りによって、これからの社会の方向性を考えるきっかけになれば幸いです。

幼児教育グループ代表 若月芳浩

日 時：令和5年2月21日(火) 16時30分から18時30分

会 場：玉川大学 University Concert Hall 2016

(玉川学園前駅より徒歩15分)

登壇者：浅川素子 「そらくんとたからくん」の母

柴田愛子 りんごの木 代表

大豆生田啓友 玉川大学教育学部 教授

若月芳浩 玉川大学大学院教育学研究科長 教育学部 教授

費 用：無 料

定 員：200名

申 込：https://forms.gle/TLUbbNjVDCzACsJQ9

(右QRコードよりお申し込みください)

問合せ先：satoki@edu.tamagawa.ac.jp

(玉川大学教育学部 田澤里喜)



研修会申し込み

<研修会 予定>

記録映像「そらくんとたからくん」(45分)

浅川さんからの語り

柴田愛子・大豆生田啓友対談(進行：若月芳浩)



にじメディア にじメディア HP



そらくんとたからくん制作

にじメディア

弱さにある希望を表現する映像メディア

詳細はにじメディア HP まで <https://nijimedia.net/>